

# 設計図書等に対する回答書

令和5年9月20日

工事(業務)番号 下水道第22号

工事(業務)名 松原五号汚水幹線管渠布設替工事

工事等担当課名 上下水道部下水道施設課

番号 1	質問内容 設計図書( )・図面番号( ) マンホール用可とう継手 φ1100 及びφ900 について、 見積参考図書と数量総括表では数量に差異がありますが、どちらが正しいでしょうか。
	回答内容 見積参考図書に記載している数量を正とします。
番号 2	質問内容 設計図書( )・図面番号( ) マンホール可とう継手 VU 管用φ150 について、見積参考図書では拡張バンド、数量総括表 では貼付タイプとなっていますが、どちらが正しいでしょうか。
	回答内容 見積参考図書に記載している拡張バンドを正とします。
番号 3	質問内容 設計図書( )・図面番号( ) 機械投入埋戻工について、見積参考図書に記載している流用土として考えてよろしいか。
	回答内容 お見込みのとおりです。
番号 4	質問内容 設計図書( )・図面番号( ) ダクタイル鋳鉄管用ポリエチレンスリーブ 固定用ゴムバンド 締め具付 呼び径 150 mm について、固定用ゴ ムバンド 締め具付のみの単価として考えてよろしいか。
	回答内容 お見込みのとおりです。
番号 5	質問内容 設計図書( )・図面番号( ) 見積参考図書、頁 0-0006 たて込み簡易土留材(整備費)について、修理費及び損耗費の 補正率はどのように算出されていますか。
	回答内容 補正率は、一般社団法人日本建設機械施工協会発行の建設機械等損料表内の建設用仮設材 賃料積算基準の計算式を参考に小数1位止め(小数2位四捨五入)により計算しています。 なお、n(使用回数)は管渠延長(矢板総延長)÷1回当たり締切り延長を使用回数として補 正率算出式に代入しています。

工事(業務)番号 道路改良第1号

工事(業務)名 市道島田奥村線道路新設改良工事(その2)

工事等担当課名 都市建設部建設課

番号 1	質問内容 設計図書( )・図面番号( ) 安全管理費の 「JR 施工打合せ (初回新規書類作成)」 「JR 施工打合せ (1回/週) 2回目以降」 「工事管理者 8:00~17:00 (昼間)」 「列車見張員 8:00~17:00 (昼間)」 について、現場管理費、一般管理費の対象でしょうか?

回答内容
お見込みのとおりです。

工事(業務)番号 道路改良第2号

工事(業務)名 市道片島土師線道路新設改良工事(第28工区)

工事等担当課名 都市建設部建設課

番号 1	質問内容 設計図書(頁10)・図面番号( ) 地質調査一式(工事費内訳書②)ですが61頁以降にて一般調査費として積算をされています。頁10時点での積算において経費は現場管理費、一般管理費の対象外とすればよいでしょうか。(頁61にて経費を考慮しているため)
	回答内容 お見込みのとおりです。

工事(業務)番号 道路維持第9号

工事(業務)名 市道鶯崎10号線外道路修繕工事

工事等担当課名 都市建設部建設課

番号 1	質問内容 設計図書( )・図面番号( ) 見積参考図書、頁0-0018 たて込み簡易土留材(整備費)について、修理費及び損耗費の補正率はどのように算出されていますか。
	回答内容 補正率は、一般社団法人日本建設機械施工協会発行の建設機械等損料表内の建設用仮設材賃料積算基準の計算式を参考に小数1位止め(小数2位四捨五入)により計算しています。 なお、n(使用回数)は管渠延長(矢板総延長)÷1回当り締切り延長を使用回数として補正率算出式に代入しています。
番号 2	質問内容 設計図書(頁77、頁83、頁84)・図面番号( ) 埋設型枠について100m <sup>2</sup> 当たりの数量の明示よろしくお願ひします。 明示できない場合はロス率等の算出根拠の明示お願ひします。
	回答内容 国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)に基づき、使用数量は設計数量に(1+ロス率)を乗じた数量としております。
番号 3	質問内容 設計図書(頁120)・図面番号( ) 埋戻工 再生碎石の100m <sup>3</sup> 当たりの数量の明示よろしくお願ひします。 明示できない場合はロス率等の算出根拠の明示お願ひします。
	回答内容 数量は、日本下水道協会 下水道用設計標準歩掛表 第1巻管路に基づき、土量変化率を考慮し計上しています。
番号 4	質問内容 設計図書(頁126)・図面番号( ) 砂基礎工 スクリーニングスの1m <sup>3</sup> 当たりの数量の明示よろしくお願ひします。 明示できない場合はロス率等の算出根拠の明示お願ひします。
	回答内容 数量は、日本下水道協会 下水道用設計標準歩掛表 第1巻管路に基づき、土量変化率を考慮し計上しています。

番号 5	<p>質問内容 設計図書（頁18）・図面番号（ ）</p> <p>たて込み簡易土留材賃料・整備費等の計算根拠について、賃料は m2 日、整備費は m2 と物価本に存在します。工事費内訳書頁 頁0018では一式の条件内に供用日数4日とあります。物価本単位と少し異なりますが賃料並びに整備は物価本単位へ4日に乗じるだけでよろしいでしょうか。あるいは何か条件補正などを考慮されているようであれば算出式とその根拠もご明示願います。</p>
	<p>回答内容</p> <p>見積参考図書の建込み簡易土留工土留損料の算定、③土留賃料及び運搬費の算出（イ）土留賃料に記載している算出式のとおり、たて込み簡易土留材の賃料及び整備費（修理費及び損耗費）について、それぞれ1式計上しています。</p> <p>補正率については、番号1のとおりです。</p>

工事(業務)番号 道路維持第13号

工事(業務)名 橋ヶ谷橋補修工事

工事等担当課名 都市建設部建設課

番号 1	<p>質問内容 設計図書（ ）・図面番号（ ）</p> <p>見積参考図書、頁 0-0026 伸縮継手装置について、耐グレーダー用では無く普通型と考えればよろしいですか。</p>
	<p>回答内容</p> <p>お見込みのとおりです。</p>

工事(業務)番号 下水道第20号

工事(業務)名 龍野西浄化センター曝気装置外電気設備更新工事

工事等担当課名 上下水道部下水道施設課

番号 1	<p>質問内容 設計図書（6/24）・図面番号（ ）</p> <p>今回新設の砂ろ過用原水ポンプ用コントロールセンタおよびユニットがコントロールセンタ盤外観図および平面図には記載がありませんが、特機仕様書 2-2 記載の内容にコントロールセンタ1面増設し下記ユニットを追加するとあります。特記仕様書に基づきコントロールセンタ盤は1面増設しユニットを追加するという考えでよろしいでしょうか。</p>
	<p>回答内容</p> <p>お見込みのとおりです。</p>
番号 2	<p>質問内容 設計図書（ ）・図面番号（ ）</p> <p>曝気設備の撤去工事に関してですが、材料集計表にて更新と撤去の数量が合算で集計されているようですが誤りではないのでしょうか。</p>
	<p>回答内容</p> <p>更新により設計計上しています。</p>
番号 3	<p>質問内容 設計図書（ ）・図面番号（ ）</p> <p>機器関係の長納期について</p> <p>メーカーより機器類の供給不足による制作機器関係の長納期が予測されるのですが、その場合の工期延期等は可能でしょうか。</p>
	<p>回答内容</p> <p>契約後、諸般の事情を考慮したうえで協議することとします。</p>